

学芸会に向けて

学芸会まであと3週間になりました。これから体育館での練習も始まり、道具作りや衣装作り、台詞の練習や音楽の練習と忙しい毎日が続くと思います。がんばってくださいね。応援しています。

さて、学芸会ではお芝居をします。役を決めてそれぞれの人がその役を演じます。これは、映画の世界でも同じです。役が決められて、役者さんたちがその役を演じるのです。

体育館の練習が始まると、台詞の言い方や、体の動かし方、声の出し方などを一生懸命練習します。先生に教えていただいたり、友達と相談し合いながら役になりきるよう努力したりしていきます。

これは、映画の世界も同じです。俳優さんたちは自分の役になりきるために、一生懸命努力をしています。中には、役になりきるために、いっぱい食べて体重を増やしたり、逆にダイエットをして痩せたりする人もいます。

それでは、お芝居と映画は何が違うのでしょうか。

映画には「カット」がありますね。よく映画監督がマイクを持って「カット」と言っている姿がテレビに映ります。映画は、一つの場面を何回も何回も撮影をして、その中でいいものを使います。そして、そのいいものをつなぎ合わせて、一つの映画を作っているのです。だから、台詞が足りないところを後で付け足したり、音楽を後で入れたりできるのです。

でも、お芝居は「カット」はありません。学芸会本番で「カット」はありませんね。台詞を言い間違えたからやり直しもありません。1回勝負なのです。たった1回のお芝居のために、今一生懸命努力をしているのです。だからお芝居はおもしろいのです。映画とは違ったおもしろさがあるのだと思います。

お芝居に出演している人も、音楽担当の人も、照明の人も、大道具を動かす人も、みんなの心が一つになればお芝居は成功しません。1回の本番を成功させるために、みんなで心をつなげる3週間にしましょう。私も楽しみにしています。

そして、もう一つ。今回の学芸会の練習で忘れてはいけないのは、感染症対策です。練習が終わったら、しっかり手を洗いましょう。また、練習で待っている間はマスクをしましょう。先生が見ていないところでも、自分たちで感染症対策ができるといいですね。